

## パラグアイ海外邦人安全対策情報

(令和元年7月～9月)

### 1 安全に関する情報

外務省海外安全ホームページで、パラグアイ国内の以下の地域に危険情報が発出されていますので、ご注意ください。

●コンセプション県ウブ・ジャウ市と隣接するアマンバイ県内の県境付近、コンセプション県の一部、サン・ペドロ県の一部、アマンバイ県カピタン・バド市、アルト・パラナ県プレシデンテ・フランコ市

:「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」(継続)

●アスンシオン市及び周辺、アマンバイ県ベジャ・ビスタ・ノルテ市、ペドロ・ファン・カバジェロ市、カニンデジュ県サルト・デル・グアイラ市、アルト・パラナ県シウダ・デル・エステ市、イタブア県エンカルナシオン市

:「レベル1:十分注意してください。」(継続)

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

#### (1)全般

パラグアイ国内では、オートバイを利用した拳銃使用の強盗事件、市街地での置き引き、車上荒らし等が発生しています。カメラや目立つ貴金属等を露出しない、不用意に貴重品を持ち歩かない、屋外で不急の携帯電話の使用は控える、カバンは身体から離さない等、強盗・盗難の被害に遭わないように心掛けてください。また、銀行や金融機関に出入りする客を狙った強盗も多く発生しています。周囲の状況を常に確認するようにし、警戒の意識を保ちながら行動するようにしてください。

#### (2)主な事件概要

- ・ 8月11日、アスンシオン市内で開催されたプロサッカーリーグの試合後に、熱狂的サポーターが暴徒化しタクシーなどを襲撃した。
- ・ 9月11日、アスンシオン市コスタネラ公園に通じるコロネル・マヌエル・ホセ・モンティエ通りで、麻薬組織のメンバーを含む受刑者を乗せた護送車両が武装集団に襲撃された。警察との銃撃戦の結果、警察官1名が死亡し、武装集団は麻薬組織のメンバーを連れ逃走した。

### 3 誘拐・脅迫事件発生状況

- ・ 7月8日、アマンバイ県アラコエ地域の牧場において、武装犯に労働者が人質にとられ、牧場経営者の男性が射殺された。武装犯は牧場施設を放火し逃走した。

### 4 日本企業の安全に関わる諸問題

特に無し。